

■平成 26 年度予算執行状況■

市の

財

政

状

況

市民の皆さんに納めていただいた税金の使い道や、市の財政がどのようなになっているかを条例に基づき年2回公表しています。今回は、平成 26 年度下半期（平成 27 年 3 月 31 日現在）の執行状況を公表します。

一般会計

市民生活に関わりの深い福祉や教育、道路・公園の整備など幅広い範囲の事業を行なう会計です。

予算額 639 億 9,476 万円
収入済額 577 億 5,339 万円（収入率：90.2%）
支出済額 543 億 3,349 万円（執行率：84.9%）

歳入

科目	予算額	収入済額	収入率
市税	275億6,015万円	275億4,002万円	99.9%
地方譲与税・交付金	31億6,351万円	33億9,686万円	107.4%
地方交付税	70億1,412万円	72億723万円	102.8%
分担金及び負担金	10億2,580万円	9億7,244万円	94.8%
使用料及び手数料	8億1,108万円	7億9,003万円	97.4%
国庫支出金	70億4,077万円	60億1,606万円	85.4%
県支出金	40億1,230万円	19億1,404万円	47.7%
財産収入	3億5,599万円	4億248万円	113.1%
寄附金	2億2,106万円	2億2,544万円	102.0%
繰入金	20億9,409万円	19億5,437万円	93.3%
繰越金	10億2,927万円	10億2,927万円	100.0%
諸収入	45億5,203万円	44億1,757万円	97.0%
市債	51億1,459万円	18億8,758万円	36.9%
合計	639億9,476万円	577億5,339万円	90.2%

歳出

科目	予算額	支出済額	執行率
議会費	3億3,617万円	3億2,881万円	97.8%
総務費	87億4,104万円	64億4,677万円	73.8%
民生費	195億5,272万円	172億4,707万円	88.2%
衛生費	58億1,192万円	45億3,928万円	78.1%
労働費	24億6,688万円	24億3,928万円	98.9%
農林水産業費	13億7,718万円	12億3,630万円	89.8%
商工費	11億6,435万円	5億4,291万円	46.6%
土木費	80億9,410万円	63億5,752万円	78.5%
消防費	30億3,926万円	26億2,989万円	86.5%
教育費	59億9,143万円	51億7,295万円	86.3%
災害復旧費	3,707万円	2,575万円	69.5%
公債費	73億6,795万円	73億6,700万円	100.0%
予備費	1,469万円	0円	0.0%
合計	639億9,476万円	543億3,349万円	84.9%

昨年度同時期比：予算額は25億1,442万円(4.09%)の増で、収入済額は12億575万円(2.13%)の増、支出済額は6,910万円(0.13%)の減です。

起債残高

返済しなければならない借入金の残高です。

種類	現在高
臨時財政対策債※	264億1,005万円
土木債	102億3,545万円
衛生債	60億2,045万円
教育債	31億9,921万円
減税補てん債	15億9,453万円
その他	58億7,012万円
合計	533億2,981万円

(昨年度同時期比:21億275万円減)

※ 国の財源が不足していることにより地方交付税が満額交付されない場合に、地方公共団体が自ら借入れを行なうことのできる地方債です。

特別会計

種類	現在高
公共下水道事業	349億1,842万円
農業集落排水事業	12億1,722万円
駐車場事業	6億6,691万円
合計	368億255万円

(昨年度同時期比:12億136万円減)

企業会計

種類	現在高
病院事業	149億8,853万円
水道事業	75億5,104万円
合計	225億3,957万円

(昨年度同時期比:1億5,342万円減)

全会計の合計

1,126億7,193万円

(昨年度同時期比:34億5,753万円減)

一人あたりの起債残高
66万646円

(昨年度同時期比:1万9,364円減)

市税負担金額

一人当たり	16万1,480円
-------	-----------

(昨年度同時期比:6,738円増)

一世帯当たり	42万7,959円
--------	-----------

(昨年度同時期比:12,486円増)

一般会計における市税の収入済額をもとに算出しました。(法人分を含んでいます。)

使われた金額

一人当たり	31万8,582円
-------	-----------

(昨年度同時期比:20円減)

一世帯当たり	84万4,317円
--------	-----------

(昨年度同時期比:11,110円減)

一般会計における支出総額をもとに算出しました。

特別会計

目的を定めて、特定の収入で特定の事業を行う会計です。

会計名	予算額	収入済額	支出済額
磐田市外1組合 公平委員会	49万円	35万円	35万円
駐車場事業	8,211万円	7,920万円	7,953万円
国民健康 保険事業	176億8,894万円	168億339万円	160億9,041万円
後期高齢者 医療事業	14億9,669万円	14億4,716万円	12億3,364万円
介護保険事業	112億4,670万円	106億1,250万円	98億1,292万円
農集集落 排水事業	1億7,501万円	1億6,470万円	1億3,835万円
公共下水道 事業	62億4,322万円	49億9,474万円	56億1,245万円
財産区※	120万円	130万円	78万円
合計	369億3,436万円	341億334万円	329億6,843万円

※ 広瀬・岩室・虫生・万瀬の4財産区を管理するための会計の合計です。

企業会計

利用する方からの料金で事業を行なう独立採算制を原則とした会計です。

水道事業

区分	収入		支出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
収益的	28億358万円	27億9,272万円	26億8,832万円	25億5,700万円
資本的	6億3,561万円	6億5,772万円	15億7,340万円	14億7,971万円

病院事業

区分	収入		支出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
収益的	157億4,305万円	145億8,889万円	164億3,959万円	156億6,637万円
資本的	12億9,770万円	12億9,729万円	22億2,580万円	21億6,670万円

収益的収支とは…事業で得られた料金などの収入と必要な経費の支出のことです。
資本的収支とは…施設や設備を整備するための補助金や借入金などの収入と整備費などの支出のことです。

一時借入金

年度の途中で一時的にお金が足りなくなった際に借り入れ、その年度の内に返済するお金のことです。

会計名	現在高
—	0億円

市有財産

区分	数量または金額
土地	461万4,374㎡
建物	51万457㎡
基金※	139億8,199万円
有価証券	8億8,538万円

※基金とは、条例に基づいて積み立てた市の貯金のことです。



人口: 17万548人
世帯: 6万4,352世帯
(平成27年3月31日現在)